

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

ムリ・ムダ・ムラ(無理・無駄・斑)を考える

ZFC安全講習でも以前取り上げた、3Mのムリ・ムダ・ムラ。安全を確保するためにも重要だが、生産性や品質を向上される上でも必要な考え方だ。安全が担保されない職場環境で、効率よく仕事ができるはずもないし、そこからアウトプットされる商品・製品・提案等の品質が高いとは考えにくいからだ。といったことを会社員時代に求められてきた僕は、相変わらずムリ・ムダ・ムラは可能な限り排除したいと思っている。だから、つい結論を早く求めるような言動がなくならないし(逆に増えてるかも)、やや離れた俯瞰的視野で見ようとして当事者意識が薄いと言われることも少なくない。こうやって書いている文章も、「好きだ/嫌いだ」「支持する/しない」といった主観的な言葉が少なくなり、「やや」「余り」「殆ど」「かなり」や「少なくない」というような二重否定的単語等の断定しない修飾語(枕詞)が多くなる。瑞々しいことばや心象を表す表現を駆使する小説家には、とてもとてもなれそうにない。

そんなムリ・ムダ・ムラを廃しようとする、自ずとスプリングフェアで提供する作品も、3M的になってくる。足かけ4年でようやくほぼ売りさばいた(Kさんに製造を委託したホーン型も完売したのは、嬉しい以上に肩の荷が下りた。Kさんありがとうございます)、スマホ用スピーカも部品点数が少ないことを指向して手間の掛かる割には、一見してどのように使うか判らない作品になる。今年製作した部品点数3個の日時計も然りだ。

ただ、実際に作る上では、思った以上に變形したり、色や艶が出なかったり、想定範囲以上のできごとが起き、結局、無理な日程、無駄は工程、斑なできあがり現実になってしまう。もちろん、作品として不十分として廃棄したモノも数知れず。「こんなにこだわって何やってるんだろう？」と自問することもしばしある。

ムリ・ムダ・ムラを無くすことに汲々とするのは、ある意味遊びがなくなることでもある。決まったこと決められた通りにやる場合、遊びはいらないと思う。しかし、人生(いきなり話が広がる)含めて世の中、一寸(ちょっと)先は闇、何が起きるか判らない。その時に、遊びを持っていないとストレートにその波に巻き込まれてしまう。遊びがあれば、うまく立ち回れるかもしれない。どんな精密な機械でも必ず遊びを持っていて、その遊びを認識していることでとてもうまく使いこなせたりする。

これから、普段の生活では、適度な(ここでも相変わらず断定しないことばを使っている)遊びをもって暮らしていこうと心掛けたいと思う。

つまるところ、遊びの話になってしまった。

1. 4月・5月活動報告

- 4月21日(土) 18名 シイタケコマ打ち、スプリングフェアかたづけ、総会、運営会
- 4月24日(水) 4名 作業打ち合わせ(午前中のみ)
- 4月28日(土) 16名 炭材作り ドラム缶窯補修 友の会会報印刷発送
- 5月2日(水) 11名 ドラム缶窯炭材詰め コマ打ち後のほだ木養生 SF作品展示
- 5月 5日(土) 17名 竹林整備、ほだ木置き場整備 木酢液蒸留 SF作品展示 パイスケ展示
- 5月 9日(水) 4名 雨のため作業中止 午前中ドラム缶窯炭焼き確認
- 5月12日(土) 20名 ドラム缶窯用断熱土の採取、埋め戻し 保全管理フォローアップ/13:00~
- 5月13日(日) 4名 たたらイベント・オリエンテーション 13:30~
- 5月16日(水) 11名 炭焼き最終準備、センターへのまき運び 炭小屋清掃 木酢液蒸留
- 5月19日(土) 14名 「森の作業体験会」(炭焼き) ドラム缶窯 イベント対応 木酢液蒸留
- 5月20日(日) 3名 友の会理事会/定例会

2. 連絡、確認、提案

- (1)2018年度実行計画について
名称を実行計画に変えて見直し 炭小屋に掲示をする
- (2)たたら製鉄関係
5月13日 オリエンテーションについて 応募者12名 友の会30年を振り返って漆原さんより説明
その後関根さんよりたたら製鉄の説明 講義室にて砂鉄採取の方法を説明 実際に体験してもらう
6月3日の砂鉄採取について 稲村ヶ崎での砂鉄採取のスケジュールを説明 ZFCより3名出席の
予定
- (3)日清オイリオ間伐体験(6/30土) スタッフ 6名程度 事前打ち合わせ(担当 山田さん)
- (4)友の会主催下草刈り(駐車場)。
定例会の打ち合わせで6月30日10時から12時に決定した ゴロ報に掲載予定
- (5)新ドラム缶(ステンレス製)及び断熱レンガ等の購入準備、
担当を決めて 打ち合わせを行い、大まかな見取り図を作る その後購入手続き 加工手続き
担当の候補として大方の意見は 片岡 谷垣 大越 他炭焼き担当のメンバー
- (6)管理項目状況報告
発電機の修理状況 修理では約6万5千円かかる 新規購入では20万 現在修理依頼中
- (7)納涼会について
例年行っていたバーベキューに替えて今年は焼肉店で行う

3. 5月・6月の活動予定

- 5月19日(土) 森の作業体験(炭焼き)、運営会
- 5月23日(水) 薪作り他炭小屋での作業
- 5月26日(土) ドラム缶窯出炭、勉強会(友の会/ZFC会則 担当 片岡さん)
- 5月30日(水) 道具整備/炭小屋整理
- 6月 2日(土) クヌギ林、池の上クヌギ林の不要木調査 製材(ケヤキ短材)
安全講習会(栄消防) 5月28日までに事務局長へ連絡
- 6月 3日(日) 「親子☆森のミニたたら体験」 砂鉄採取 於)稲村ヶ崎
- 6月 6日(水) 薪作り他炭小屋での作業
- 6月 9日(土) ドラム缶窯改修、
- 6月13日(水) ドラム缶窯改修、炭小屋での作業
- 6月16日(土) ドラム缶窯改修、シイタケほだ木の本伏せ、運営会
日にちは設定しないが、竹林整備を大越さんリーダーとして実施予定